

## 地域体制強化共同支援加算の「会議の目的」一覧表

集計期間:令和2年4月1日～令和5年11月30日(186件) \*同年度の重複タイトルは割愛しています。

令和2年度
本人及び家族への理解を深め、本人から表出されている行動に対するアプローチ方法を探る。
入院治療の経過を支援者で共有する。
第二の人生を前向きに生きるための、支援・関わりの検討。
退院前カンファレンス
退院後の生活の組み立て
生活状況の把握とヘルパー利用についての説明
生活の組立(金銭管理、ヘルパー支援内容、衛生保持など)の検討
親亡き後の支援について検討する。
新しい事業所を含め、退院後の支援方法等について関係者間で共有し、今後の支援体制を協議する。
情報共有及び今後の支援方針の確認
情報共有と支援課題(健康管理)の検討
情報共有と支援課題(金銭管理、健康管理、衛生管理)の検討
手術内容の結果を支援者で共有する。
自立訓練(生活訓練)の利用期限満了後の支援について検討する。
自閉症の障害特性に合わせた支援方法や対応の検討
児者転換に伴う事業所の引継ぎを見据えた顔合わせ
事業所が課題と感じている本人への対応方法と母親との関係について、関係者間の情報共有と情報交換で支援のヒントを得る。
支援困難ケースの今後の対応について
支援の役割分担について検討する。
現在の状況と支援について確認し、今後の支援体制を協議する。
緊急入所所保護事業の説明と本人の今後について
関係性を構築することが難しい本人へのアプローチ方法を探る。
家族が障害と向き合っていくために、支援者ができることや家族への対応を検討する。
医療連携
ライフステージを通じた相談支援事業所の引継ぎおよび今後の支援の見通しについて
ライフステージを通じた支援の仕組みづくり
ライフステージに合わせた相談支援事業所の引継ぎについて
令和3年度
本人中心の日中活動の充実と入浴支援の組み立てについて再考する
本人の現況を共有し、支援関係者の役割分担を行う。GHでの暮らしに慣れるよう、母側の環境を整備する。
本人の気持ちの揺れやイライラへの支援と家族への対応
特別支援学校中等部学生の不登校への支援および家族支援について
退院に向けた支援体制調整

精神科病院からの退院に向けた支援の検討。
生活場面の變更に伴い、支援者間での情報共有や支援に関する配慮点の確認など。
成年後見制度申し立てに伴う最終意向確認と後見人候補人との顔合わせ
親亡き後を見据えた今後の支援や本人の自立した生活について検討する。
親なき後の本人の暮らしにおいて、成年後見制度など必要になると考えられる支援や本人の自立した生活について、一緒に考えていける関係機関のネットワーク構築について検討する。
新しい支援(書類管理等地域福祉権利擁護)の導入のため情報共有等
障害福祉サービス利用終了希望の確認
就労移行利用のモニタリング結果の共有、日常生活の課題について検討する。
主たる介助者である母親が長期入院する期間、本人の介助や居場所をどのように支援するか検討する。
主たる介助者である母親が術後の予後を安静にする期間、本人の介助や居場所をどのように支援するか検討する。
児童発達支援antoからこどもの発達センターつくしんぼへの支援の引継ぎ
支援の振り返り、医療連携の役割確認(内科支援の評価)
支援に入りにくい世帯へのアプローチと子どもの育ちに対する不安への対応について検討する。
支援がある環境での生活の組立について
今後の支援の方向性を検討する。
今後の支援に向けた本人理解のためのコンサルテーション
高等部卒業後の社会参加について切れ目ない移行支援の情報共有
個別事例から地域課題を検討する。
計画相談の契約終了に伴う生活状況の把握と共有(相談支援の引継ぎ)
金銭管理の定期的関係者会議及び障害福祉サービス利用の意思確認
緊急入所保護事業の説明及び現状と課題の整理
緊急入所保護事業の説明と近況の確認
緊急入所保護事業の説明および現状と課題の整理
共同生活援助体験前の情報共有等
各支援機関の支援状況の共有とこれからの支援について
介護保険移行のための支援連携、医療連携
介護保険サービスと障害福祉サービスの併用対象者の情報共有
一般就労を焦らずに、就労継続支援B型にじっくり取り組むことの確認
医療連携の見直し、情報共有と生活環境の整備、年末年始の支援の振り返り
医療連携、本人状況把握のため
医療連携、生活環境の整備のための訪問
医療連携、情報共有と生活環境の整備のための訪問
医療連携、情報共有と生活環境の整備、年末年始の支援についての確認
医療連携、情報共有と生活環境、障害福祉サービス整備のための訪問
医療連携、および退院後の生活の組立について
安全に過ごせる住環境の整備

ライフステージを通じた相談支援事業所の引継ぎ及び今後の支援の見通しについて
ライフステージを通じた切れ目のない支援と相談支援事業所の契約変更に向けた情報共有
より良い環境づくりとサポート体制を整えるための連携と共通理解。
生活資金困窮状態の生活支援について
コンサルテーションを受けることで、今後の対応に活かす。
グループホームでの支援困難な状況の確認と今後の支援体制を検討する
GH体験利用の評価および今後の支援の方向性の確認
「障害児支援利用計画」の丁寧な引継ぎ、18歳以降も切れ目のない相談支援体制を構築する。
令和4年度
本人状況の確認と主治医の助言共有、今後の支援について
本人の書類管理・金銭管理等状況および必要な支援の確認
本人の書類管理・金銭管理・服薬管理、余暇支援の確認
母と本人の今後の過ごし方について確認する
不登校児童の支援について情報共有と今後の支援方針確認
日中活動先の体験の振り返り、本人の意思確認
退院後の日中活動先の見学、検討
退院後の生活支援および成人期医療移行について
税金の返済と生活費の工面について調整する。
精神科病院退院後の生活について
生活環境整備のための訪問、情報共有
世帯全体の支援体制構築
新規開設GH利用のための事前見学及びアセスメント
情報共有、今後の生活の意向確認
就労定着支援支給期間満了後の就労支援体制の構築
就労移行支援事業支給満了の確認と立川市都営住宅転居に伴う様々な支援調整について
主治医の助言共有とGH継続利用のための支援工夫
事業所から突然届いた利用契約解除通知書に対しての母の苦悩を傾聴、関係機関での共有、前向きに前進するためのサポート。
支援状況と今後の支援の方向性の共有
支援課題の確認、支援方針の共有
緊急入所保護事業の説明と緊急を緊急にしないための面談
緊急時等支援体制の構築
希死念慮への配慮事項の共有
各支援機関の支援状況の共有とこれからの支援について
介護保険移行は行わず障害福祉サービス継続となった経緯の情報と共有
介護保険移行のための支援連携
介護保険サービス利用移行に向けた情報共有

医療連携、生活環境の整備のための訪問
医療連携、情報共有と生活環境の整備のための訪問
医療連携、情報共有と生活環境、障害福祉サービス整備のための訪問
医療的ケアの支援および緊急時の対応についての情報共有
医療を受けるための
ライフステージを通じた相談支援事業所の引継ぎ、卒業後の生活に向けた相談支援体制の構築
サービス利用の移行期(児童発達支援から放課後等デイサービス)と就学開始に向けた支援調整
グループホーム利用を希望する本人と家族の葛藤について検討する。
グループホーム利用1ヶ月と今後の支援についての確認
GH体験利用において支援者との情報共有
18歳以降も切れ目のない相談支援体制を構築するための計画相談の丁寧な引継ぎ
・地域の支援者との繋がりを広げて、いろいろな情報の提供・共有を図る。
・家族のレスパイトのために、本人の介助や居場所作りをどのように支援するか検討する。
「障害児支援利用計画」の丁寧な引継ぎ、18歳以降も切れ目のない相談支援体制を構築する。
令和5年度
本人の書類管理・金銭管理等状況および必要な支援の確認
本人の行動障害への対応と家族への対応の検討
地域の社会資源の連携体制の構築
小金井市の障害福祉サービス利用に伴う生活の整え
高次脳機能障害の母と不登校のこども達がいる世帯の課題検討を通じて、地域課題の明確化と情報共有を図る。
関係機関間の情報共有、ならびに支援の方向性にかかる合意形成
介護保険サービス利用移行に向けた情報共有
引っ越し後の生活の状況の確認及び今後についての情報共有。
医療連携、情報共有と生活環境の整備のための訪問
異性への興味関心行動に対して社会人としての行動確認
サービス利用後の地域支援体制
18歳以降も切れ目のない相談支援体制を構築するための計画相談の丁寧な引継ぎ